

年間指導計画参考資料(小学校 特別の教科道徳)

3年

○本資料は、小学校「特別の教科 道徳」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。
○基本的な考え方としては、学習指導要領に掲げられた同一の内容項目に対して、教科書で2教材を用意しているものについては、そのうちの1教材を挙げています。
○なお、「感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」については、該当する教材等はありませんので、示していません。
○本資料は、各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終えることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。
そのうえでなお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることを念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

…… 学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材 ※学校の授業以外での学習として設定したい活動は、赤字で示しています。

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
4	A	節度、節制	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をすること。	1	めざまし時計	きそく正しい生活	自分の決めたことを続けていこうとする「わたし」の気持ちを考えることを通して、自分でできることは自分でやり、節度のある生活をしようとする態度を養う。		きまりよい生活のために、続けていることはありますか。			6	11
									①仲よしの友達に自慢している「わたし」は、どんな気持ちで話しているのでしょうか。				
									②「もう少しぐらいいいじゃない。」とつぶやいた「わたし」は、どんなことを考えているのでしょうか。				
								かんがえよう	③保健室のベッドで横になっている時、「わたし」はどんなことを考えていたでしょう。	多面的・多角的	「わたし」の気持ちや考えの変化の様子を友達と話し合い、自分で決めた生活習慣を守って過ごすことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④自分で決めた「きまり」を続けるために必要なことは何でしょう。「わたし」にアドバイスをしてあげましょう。	自己とつなげる	自分の体験や考え方とつなげて、自分で決めた生活習慣を守って過ごそうとする意欲を高めている。		
									自分の生活の様子を、節度のある、ほどうい生活ができているか、振り返ってみましょう。				
4	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくること。	2	今日のキラリ	学級のことを考えて	「今日のキラリ」につながった「ぼく」の行動を通して、進んで学級のために働きかけることが充実した学校生活につながることに気付き、よりよい学級や学校をつくろうとする心情を育てる。		この絵の学級が、もっとよい学級になるためには、どんなことが大切でしょうか。			9	35
									①保健室にこうくんをつれていくとき、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。				
									②学級文庫の本を整頓しているけんくんとまりさんを見た「ぼく」は、どんなことを思ったでしょう。				
								かんがえよう	③きれいになった本棚の前で、三人はどんなことを思っていたでしょう。	多面的・多角的	「ぼく」の行動と気持ちの変化を友達と話し合い、みんなのために行動する在り方についての考えを広げている。		
									④三人の「キラリ」は、どういうところだと思いますか。				
								みつめよう	⑤学校や学級をよくするために、どんな考え方をしていきたいと思いますか。	自己とつなげる	クラスみんなのために行動する在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて考えを深めている。		
									このクラスの「キラリ」を、お話しします。				
4	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるときに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。	3	貝がら	相手のことをりかいする	転入生の中山君がいつも黙っている理由に気付き、改めて彼と仲よくしようと思った「ぼく」の心の変化を考えることを通して、相手のことを理解し、互いを尊重しようとする心情を育てる。		学級づくり「だーれだ？」ゲームを行う。			12	25
									①「何だい、せっかく仲よくしようと思っているのに。」と思っている「ぼく」は、どんな気持ちなのでしょう。				
									②黙ってしまった中山君を見て、「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。				
								かんがえよう	③今度こそ、中山君と仲よしになれる、と「ぼく」が思ったのは、どうしてでしょう。	多面的・多角的	相手の立場に気付いた「ぼく」の心の変容について、友達との話し合いを通して、相手の理解しお互いに尊重し合うことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④友達と仲よしになるには、どんなことが大切でしょうか。	自己とつなげる	相手の理解し、互いに尊重し合うことの大切さについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
5	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくること。	4	ブラッドレーのせいきゅう書	家族を思う	母の無償の愛に気付き涙したブラッドレーを通して、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を養う。		あなたは家でどんな仕事やお手伝いをしていますか。			16	33
									①お母さんの前に手紙を置いたブラッドレーは、どんなことを考えていたのでしょうか。				
									②（やったぞ。）と喜んだブラッドレーは、どんな気持ちだったのでしょうか。				
								かんがえよう	③一筋の涙を流したブラッドレーは、どんなことに気付いたのでしょうか。	多面的・多角的	ブラッドレーの変容について友達と話し合い、家族に対する思いや支え合う家族の在り方について考えを広げている。		
								みつめよう	④あなたは家族のために、どんな気持ちをもってどんな仕事に取り組んでいますか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、家族みんなで支え合って楽しい家庭を作ろうとする意欲を高めている。		
									みなさんの家族からの手紙を読みます。				
5	B	感謝	家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接すること。	5	ごつごつした手	かんしゃの心をもって	本間のおじいさんに田植えを教えてもらった時の様子を通して、技術や経験をもつ高齢者を尊敬し、感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。		自分の周りでどんな人にお世話になっているのでしょうか。			18	19
									①「わたし」やレン君は、にこにこ笑って教えてくれる本間さんをどんな風に思ったでしょう。				
								かんがえよう	②本間さんのごつごつした大きな手にハイタッチした時、「わたし」やレン君は、どんなことを思ったでしょうか。	多面的・多角的	「わたし」とレン君の気持ちについて友達と話し合い、お年寄りを尊敬し、感謝する気持ちについての考えを広げている。		
									③自分たちの周りに「〇〇名人」はいますか。				
								みつめよう	④お世話になっているお年寄りの方に、どんな気持ちをもって接していくのがいいと考えますか。	自己とつなげる	自分たちを支えてくれているお年寄りを尊敬し感謝することについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									「まなび」p. 19のコラムを読みましょう。				
5	A	善悪の判断、自律、自由と責任	正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。	6	よわむし太郎	本当の強さとは	太郎の行動を考えることを通し、正しいと判断したことは、自信をもって行おうとする態度を養う。		「強い」という言葉を聞いたとき、どんなことを思い浮かべますか。お話を読んで、「本当の強さ」ということについて考えましょう。			20	7
									①「子供のことだもの、しかたねえさ。」とにこにこ笑っている太郎は、子供たちのことをどう思っているでしょう。				
								やってみよう	②「よしっ。」と言って大きな手をいっぱいに広げた太郎は、どんなことを考えていたのでしょうか。				
								かんがえよう	③太郎が殿様の前にとび出していったのは、どんな思いからでしょうか。	多面的・多角的	殿様の前に飛び出した太郎の考えについて友達と話し合い、正しいと判断したことは自信をもって行うことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④自分が正しいと考えたことを、自信をもってできた時のことを思い出してみましょう。	自己とつなげる	自分の体験や考え方とつなげて、正しいと判断したことは自信をもって行おうとする意欲を高めている。		
									「よわむし太郎」の感想カードを書いてみましょう。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
6	C	規則の尊重	約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。	7	あめ玉	気持ちよくすごそう	ガムを踏んで不愉快だった「わたし」が、電車の中の姉妹の行動を見て気持ちが変化していく様子を考えることを通して、公共の物や社会のきまりを大切にしようとする態度を養う。		みんなで使う場所に行ったとき、不愉快な思いをしたことはありませんか。			24	27
									①ガムが靴の底に付いて、不愉快な気持ちになった「わたし」について考えてみましょう。				
									②あめ玉がたくさんこぼれ落ちたのを見て、「わたし」はどんなことを考えていたのでしょうか。				
								かんがえよう	③「わたし」がもらった「素敵な心の贈り物」とは、どんな物だと思いますか。考えてみましょう。	多面的・多角的	姉妹の様子を見た「わたし」の気持ちの変容について友達と話し合い、公共の場のマナーを守ろうとする在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④みんなが気持ちよく過ごすために、大切なことは何ですか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、公共の物に対する在り方や社会のきまりを大切にしようとする意欲を高めている。		
									公共の物を大切にしている人たちのお話をします。				
6	D	生命の尊さ	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。	8	さいたよ、光祐君のアサガオ	命のかがやき	光祐君の死の悲しみを乗り越えようとするまみこさんの気持ちの変化を考えることを通して、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。		今日は、白血病になってしまった男の子とそのお母さんの実話から「命」について考えましょう。			26	41
									①光祐君が白血病だと分かった時、まみこさんはどんな気持ちになったでしょう。				
									②庭に咲くアサガオを見たまみこさんは、どんなことを考えていたのでしょうか。				
								かんがえよう	③光祐君が残してくれた『命のたね』を全国に広げる活動をしている、まみこさんの思いを考えましょう。	多面的・多角的	まみこさんの気持ちの変化を友達と話し合い、命の尊さや大切さについての考えを広げている。		
								みつめよう	④命が大切だと思った時のことを思い出してみましょう。	自己とつなげる	命の尊さと、生命あるものを大切にすることについて、自分の体験や考え方と照らして、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
6	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること。	9	同じなかまだから	なかまとともに	光夫に対するとも子とひろしの様子を考えることを通して、相手を尊重して分け隔てをせず、よりよい在り方を判断し、ともに目的に向かおうとする心情を育てる。		「まなび」p.28の絵を見て、何が問題なのか考えてみましょう。			30	29
									①「そうねえ。」と言いかけたとも子は、どんなことを考えているのでしょうか。				
									②とも子はどうして、ひろしに「光夫君を外して勝とうなんて、おかしいわ。」と言ったのでしょうか。				
								かんがえよう	③「真ん中に入れよ。」と光夫に言った時、ひろしはどんなことを思っていたのでしょうか。	多面的・多角的	とも子とひろしの変容について、友達との話し合いを通して、相手に対して分け隔てをしない、公正、公平な判断や接し方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④分け隔てをしないで互いに協力することのよさについて、どんなことを思いましたか。考えてみましょう。	自己とつなげる	分け隔てのない公正、公平な在り方について、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。		
									児童作文を紹介する。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
6	A	希望と勇 気、努力と 強い意志	自分でやろうと決めた目標に向 かって、強い意 志をもち、粘り 強くやり抜くこ と。	10	ぼくらは小さな かにはかせ	さいごまでやり ぬく	くじけずに調べていく 三人の気持ちの変化を 考え、自分でやろうと 決めた目標に向かっ て、強い意志をもち、 粘り強くやり抜こうと する実践意欲と態度を 養う。		目標に向かってあきらめずになんばれた ことはありますか。			34	15
									①「やってみようか。」と言いながら うなずく「ぼくら」は、どんなことを 考えていたのでしょうか。				
									②「やめようよ。」「もう少しがん ばってみよう。」と言っている「ぼく ら」は、どんな気持ちなのでしょう。				
								かんが えよう	③「君たちは、いつのまにか、かには かせになったね。」と先生に言われた 時、三人はどんな気持ちになったで しょう。	多面 的・多 角的	くじけずに調査を続ける「ぼくら」 の気持ちの変容を友達と話し合い、 自分でやろうと決めたことを、強い 意志をもってやり抜くことについて の考えを広げている。		
								みつめ よう	④目標に向かってやり通すことができ てうれしかったことを思い出してみま しょう。	自己と つなげ る	自分の体験や感じたこととつなげ て、自分が決めた目標に向かって努 力してやり抜こうとする意欲を高め ている。		
									今頑張っていることや、これから頑張り たいと思っていることをノートなど に書いてみましょう。				
7	B	友情、信頼	友達と互いに理 解し、信頼し、 助け合うこと。	11	友だちやもん な、ぼくら	友じょうを深め る	ヒデトシを助けるため に戻った「ぼく」とマ ナブの気持ちを考える ことを通して、友達と 互いに理解し、信頼 し、友情を深めてい こうとする心情を育て る。		友達とはどんな人でしょうか。			38	23
									①どのような気持ちで「でもなあ、こ のままでええんやろか。」と言ったの でしょう。				
									②カミナリじいさんの前で頭を下げて 目をつぶった時、二人はどんな気持ち だったでしょう。				
								かんが えよう	③ヒデトシに向かって「友達やもん な、ぼくら！」と言った時、「ぼく」 とマナブはどんなことを考えたでし ょう。	多面 的・多 角的	「ぼく」とマナブの気持ちの変化に ついて友達と話し合い、互いに信頼 し合う友情の在り方についての考え を広げている。		
								みつめ よう	④友達がいてよかったなと思った経験 を思い出してみましょう。	自己と つなげ る	互いに理解し、信頼し、友情を深め ていく在り方について、自分の体験 や感じ方とつなげて、考えを深めて いる。		
									「まなび」p.22を読んで、考えたこと をノートなどに書いてみましょう。				
7	D	自然愛護	自然のすばらし さや不思議さ を感じ取り、自然 や動植物を大切 にすること。	12	森のいのち	しぜんの中で	いくつもの命が、森と いう大きな命をつない でいく変化を通して、 自然のすばらしさや不 思議さを感じ取り、自 然や動植物を大切に しようとする心情を育て る。		森の中、自然の中で、どのようなもの を見たり聞いたりしたことがあります か。			42	43
									①いちばん心に残ったところはどこで すか。				
									②「役目を終えると命のともしびを消 すことが森の定め」ということについ て、どのようなことを感じますか。				
								かんが えよう	③「死んだ木が、新しい命のゆりかご になった」という言葉について、どの ように感じましたか	多面 的・多 角的	木の世代交代の様子を友達と話し合 い、自然のすばらしさや不思議さに ついての考えを広げている。		
								みつめ よう	④自然の不思議さ、すばらしさを感じ たのは、どんな時でしたか。思い出 してみましょう。	自己と つなげ る	自然のすばらしさや不思議さを考 え、自分の体験や感じ方とつなげ て、それを大切にすることについて 考えを深めている。		
									「まなび」p.42にある写真を見て、感 じたことをノートなどに書いてみま しょう。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
9	C	規則の尊重	約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。	13	黄色いボール	大切に使う	人任せにして片付けず にいて、週目標が気になり気分がすっきりしない「ぼく」の気持ちを考えることを通して、約束やきまりを守り、みんなで使う物を大切にしようとする態度を養う。		学校のきまりにはどんなものがあるか、挙げてみましょう。			48	27
									①校庭の隅にボールが落ちているのを見かけた時、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。				
									②あわてて教室に戻る時、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。				
									③図工室から校庭を見た時、黄色いボールが落ちているのを見て、「ぼく」はどんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	④今週の目標を見た時、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。	多面的・多角的	「ぼく」の気持ちの変容について友達と話し合い、みんなが使う物を大切にすることについての考えを広げている。		
								みつめよう	⑤みんなが使う物をどんなふうにして大切にしようと思いますか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、約束やきまりを守り、みんなで使う物を大切にしようとする意欲を高めている。		
									教師の説話を聞く。				
9	A	善悪の判断、自律、自由と責任	正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。	14	キウイフルーツのたなの下で	言えなかった言葉	何も言えなかったまり子が、はっきりと自分の考えを伝えることができた行動を通し、正しいと思ったことは、自信をもって行おうとする態度を養う。		「自信をもつ」という言葉を聞いて、どのようなことを思い浮かべますか。			51	7
									①1年生の女の子に「とってよ。」とせがまれた時、まり子はどのような気持ちになったでしょう。				
									②踏みつぶされたキウイフルーツを見た時、まり子はどのような気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	③家に帰ってお母さんの話を聞いた後、まり子はどんな気持ちになったでしょう。	多面的・多角的	まり子の気持ちと葛藤の様子を友達と話し合い、正しいと思ったことは自信をもって行おうとすることについての考えを広げている。		
									④次の日、まり子の心のもやもやが消えたのはどうしてでしょう。				
								みつめよう	⑤自分が正しいと思ったことを行ったり、伝えたりすることができた時に、どんな気持ちだったでしょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方につなげて、正しいと思ったことは自信をもって行おうとする意欲を高めている。		
									教師の説話を聞く。				
9	B	親切、思いやり	相手のことを思いやり、進んで親切にすること。	15	えがおあふれるわたしの町	思いやりの心	絵に描かれた町の「笑顔」が溢れる所を見つけ、その理由を考えることを通して、生活の中にある「思いやり」を実践しようとする態度を養う。		町の中で、親切にしてもらったことはありますか。			54	17
									①絵の中から、笑顔の人を探してみましょう。				
									②笑顔の理由を考えてみましょう。				
								かんがえよう	③笑顔になっている人たちが共通して感じていることは、どんな気持ちでしょうか。	多面的・多角的	人々が笑顔になっている理由について友達と話し合い、生活の中にある親切や思いやりについて考えを広げている。		
									④町の中で困っている人は誰ですか。				
									⑤困っている人を笑顔にしてあげるには、どうしたらいいでしょうか。				
								みつめよう	⑥「思いやり」の心をもって人に接するには、どんな気持ちが大切だと思いますか	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、生活の中にある親切や思いやりについて考えを深め、実践しようとする意欲を高めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
9	C	国際理解、 国際親善	他国の人々や文化に親しみ、関心をもつこと。	16	カンボジアから来た転校生	他国の友だち	ラミー君が代表委員になるまでの気持ちの移り変わりを考えることを通して、他国の人々や文化に親しみ、関心をもとうとする態度を養う。		あなたの身の回りには、他の国の人がいますか。			56	39
									①ラミー君は、新しく2年生の学級に入って自己紹介をしている時、どんな気持ちだったでしょう。				
									②「いっしょに遊ばない？」と言われた時、ラミー君はどんな気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう	③「ぼくたちが応援するから、2学期、がんばろうな。」と言われたラミー君は、どんなことを考えていたでしょう。	多面的・多角的	ラミー君の気持ちの移り変わりについて友達と話し合い、他国の人に対する在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④他国の人と仲よく接するためには、どんな心がまえが大切だと思いますか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方につなげて、他国の人々や文化に親しみ、関心をもとうとする意欲を高めている。		
									身の回りには他の国のどのようなものがありますか。日本のものと似ているところや違うところはどこでしょう				
10	A	節度、節制	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする	17	金色の魚	よくばりな心	おばあさんが、欲張ってしまったことを後悔する気持ちを考えることを通して、よく考えてわがままな自分や自分勝手な行動を慎み、節度ある生活をしようとする心情を育てる。		わがままや欲張りなことをしてしまったことはありますか。			60	11
									①次から次へと金色の魚をお願いをするおばあさんは、どんなことを考えているのでしょうか。				
								やってみよう	②「いくらなんでも、それだけはいけないよ。」と言われたおばあさんの気持ちを考えましょう。				
								かんがえよう	③そまつなボロボロの服に戻ってしまったおばあさんは、どんなことを考えていたでしょう。	多面的・多角的	おばあさんの考えていたことを、友達と話し合い、わがままで自分勝手な気持ちや行動についての考えを広げている。		
								みつめよう	④欲張らないで、がまんしてよかったことについて、思い出してみましよう。	自己とつなげる	わがままや自分勝手な行動をしない、節度ある生活をするについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。		
									自分の生活の様子を振り返ってみましよう。				
10	D	生命の尊さ	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。	18	ヒキガエルとロバ	大切にすべきもの	ヒキガエルの命を必死に助けようとするロバの姿を見たアドルフの気持ちの変化を考えることを通して、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする態度を養う。		生き物の命を大切にすることはありますか。			63	41
									①「石をぶつけるより、もっとおもしろいぞ。」と言っている時、アドルフはどんな気持ちでいたでしょう。				
									②石が足元に落ちた時、アドルフはどんな思いだったでしょう。				
								かんがえよう	③くぼみの中のヒキガエルと遠く去っていくロバを見つめながら、アドルフたちはどんな気持ちになったでしょう。	多面的・多角的	アドルフたちの気持ちの変化を友達と話し合い、生命のあるものに対する在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④命あるものを大切にすることは、どうすることでしょう。	自己とつなげる	自分の体験や考え方とつなげて、生命を尊重し、生命あるものを大切にしようとする意欲を高めている。		
									「まなび」p.40の詩を読んで、感じたことをノートなどに書いてみましょう。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
10	A	個性の伸長	自分の特徴に気付き、長所を伸ばすこと。	19	清のゆめ	ひたむきな心で	自分のよさを生かそうとする清の気持ちを考えるを通して、自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとする心情を育てる。		画家の山下清さんについて見ていきましょう。			66	13
									①大粒の涙を浮かべて泣いていた清は、どんな気持ちだったのでしょうか。				
									②先生に頭をなでてもらったり、褒めてもらったりしていた清は、どんな気持ちだったのでしょうか。				
								かんがえよう	③清が「ようし、もっとたくさんの人に喜んでもらえる絵を描くぞ!」と言ったのは、どんな気持ちからでしょう。	多面的・多角的	清の気持ちの移り変わりについて友達と話し合い、自分の長所を伸ばそうとすることについての考えを広げている。		
								みつめよう	④自分のよいところはどんなところだと思いますか。それを伸ばすために、どうしたらよいと思いますか。	自己とつなげる	自分の個性や長所を伸ばすことについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。		
									「友達のよいところ探し」をしましょう。				
10	C	勤労、公共の精神	働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。	20	父が教えてくれたもの	はたらくことの大切さ	三人の息子たちの行動を考えるを通して、働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこうとする態度を養う。		これまでに家の手伝いや仕事を、どんな気持ちでしていましたか。			70	31
									①ぶどう畑を掘り返している三人の息子は、どんな気持ちだったでしょう。				
									②お父さんにだまされたと言っている三人の息子の気持ちを考えましょう。				
								かんがえよう	③「一緒に耕していきましょう!」と言っている三人の息子は、どんなことを考えているのでしょうか。	多面的・多角的	三人の心の変容について友達と話し合い、みんなのために働くことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④みんなのために一生懸命がんばってよかったと思ったことは、どんなことですか。	自己とつなげる	自分の体験や考え方とつなげて、人々のために働くことの大切さについての考えを深め、意欲を高めている。		
									「まなび」p.31のコラムを読んで、考えてみましょう。				
11	D	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心をもつこと。	21	幸せの王子	人の幸せを	王子とつばめの気持ちを考えるを通して、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。		「幸せの王子」とは、どんな王子様だと思いますか。			72	45
									①王子とつばめは、どんなことをしたのでしょうか。				
									②南の国に帰ろうと思っていたつばめが、王子のところに留まるようになったのは、どんな気持ちからでしょう。				
								かんがえよう	③王子とつばめを胸にだいて天に上った天使は、二人の、どんなことを見つめていたのでしょうか。	多面的・多角的	王子とつばめの、それぞれの心の在り方について友達と話し合い、その心の美しさや気高さについての考えを広げている。		
								みつめよう	④今までに読んだり、見たり、聞いたりしたことの中で、心を打たれたことはありますか。それはどんなことですか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、美しいものや気高いものに対する感動のありようについての考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
11	B	相互理解、 寛容	自分の考えや意見を相手に伝え るとともに、相手のことを理解 し、自分と異なる意見も大切に すること。	22	なかよしタイム	相手の気持ちも大切に	友達の言い分を聞きながら、「ぼく」の とった行動を考えることを通して、 自分の考えや意見を相手に伝え るとともに、相手のことを理解し、 自分と異なる意見も大切にしようと する態度を養う。		友達と考えが食い違ったことがあ りますか。			78	25
									①つよしは、どのような気持ちから、 「何で、ドッジボールをちゃんとや らないんだ。」と言ったのでしょう。				
									②先月のなかよしタイムの「おに遊 び」で、つよしたちは途中でやめてし まったと言ったみち子は、どんな気持 ちだったのでしょう。				
								かんが えよう	③「自分の気持ちだけでなく、相手の 気持ちを大切に、遊べるようにし ようよ。」と言った時の、「ぼく」の 気持ちを考えましょう。	多面 的・多 角的	提案をした「ぼく」の気持ちと気付 きについて友達と話し合い、自分の 意見を伝えるときにも異なる意見を 大切にすることについての考えを広 げている。		
								みつめ よう	④生活の中で、自分の考えと違う意見 も大切にしたい時のことを思い出して みましょう。	自己と つなげ る	自分の体験や考え方とつなげて、自 分の考えを伝えるときにも相手の意 見を理解し、異なる意見も大切にす ることについて深く考え、これから に生かそうとしている。		
									「まなび」p.24について考えてみま しょう。				
11	A	正直、誠実	過ちは素直に改め、正直に明る い心で生活すること。	23	びしょぬれの本	正直な心	本をぬらしてしまった 後のエイブの行動を考 えることを通して、過 ちは素直に改め、正直 に明るい心で生活し ようとする態度を養う。		このお話は、昔、アメリカ合衆国の大統領になった、エイブラハム・リンカーンの子供時代の出来事です。			82	9
									①借りてきた本がぬれてしまったとき、 エイブはどんな気持ちになったで しょう。				
								かんが えよう	②エイブはどんな気持ちからおわびを しているのでしょうか。	多面 的・多 角的	エイブの後悔の気持ちの在り方につ いて友達と話し合い、過ちを素直に 認め、正直であろうとすることにつ いての考えを広げている。		
									③「働く必要はない。」と言われたに もかかわらず、3日働き続けたエイブ はどんなことを思っていたのでしょ う。				
								みつめ よう	④正直に話すことに迷った時、どんな 心をもつことが必要でしょう。	自己と つなげ る	自分の体験や考え方とつなげて、過 ちは素直に改め、正直に明るい生活 をしようとする意欲を高めている。		
									正直に話せたりなれたりした時のことを 思い出して、その時の気持ちをノート などに書いてみましょう。				
11	D	自然愛護	自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、 自然や動植物を大切にすること。	24	お助け！ シュ ロの糸	しぜんとともに	人間の暮らしのために犠牲となっ てしまう生き物の命を見つめ、そ れを解決しようとする結菜さんの 取り組みを通して、自然や動植物 とのよりよい関わり方を考えよう とする態度を養う。		あなたの周りには、どんな自然があ りますか。どんな関わり方をしてい ますか。			84	43
									①溝に落ちているカエルを見た時、結 菜さんはどんな気持ちになったで しょう。				
									②田んぼに行って120匹ものカエルを 助けた結菜さんは、どんなことを 思ったでしょう。				
								かんが えよう	③結菜さんの取り組みで解決すること には、どんなよいことがあると思 いますか。	多面 的・多 角的	結菜さんの気持ちと考えについて友 達と話し合い、自然とのよりよい 関わり方についての考えを広げ ている。		
								みつめ よう	④自然と触れ合ったり働きかけたり するときに、考えていたいことは どんなことだと思いますか。	自己と つなげ る	自分の体験や考え方とつなげて、 自然や動植物とのよりよい関わり 方について深く考え、これからに 生かそうとしている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
12	B	礼儀	礼儀の大切さを 知り、誰に対 しても真心をも って接すること。	25	言葉のまほう	気持ちのよい言 葉	「ぼく」の気持ちの変 化を考えるを通し て、礼儀の大切さを知 り、誰に対しても真心 をもって接しようとす る心情を育てる。		友達と仲よくしている時の言葉遣いや 態度はどうですか。けんかをしている 時はどうですか。			88	21
									①男の子を怒鳴った時、「ぼく」はど んなことを思ったでしょう。				
								やってみよう	②男の子と「ぼく」の役になって、二 人の男の子とぶつかった時の「ぼく」 の気持ちの違いを考えましょう。				
								かんがえよう	③自分が「ぼく」だったら、ぶつかつ た子に対して、何と言いますか。	多面的・多 角的	「ぼく」の対応を比較しながら友達 と話し合い、真心をもって接すること の大切さについての考えを広げて いる。		
									④「ぼく」がなんだかうれしくなった のは、どうしてでしょう。				
								みつめよう	⑤礼儀正しくされて、うれしかった時 のことについて思い出してみましょ う。	自己と つなげ る	礼儀の大切さと、誰に対しても真心 をもって接することについて、自分 の体験や感じ方とつなげて、考えを 深めている。		
									「まなび」 p. 20について考えてみま しょう。				
12	A	希望と勇 気、努力と 強い意志	自分でやろうと 決めた目標に向 かって、強い意 志をもち、粘り 強くやり抜くこ と。	26	ふかのうをかの うに	あきらめない心	金星探査機「あかつ き」が、金星を回る軌 道から外れたあとも、 決してあきらめず2年 半かけて再挑戦する可 能性を見つけ出した廣 瀬さんの姿を通して、 あきらめずに粘り強く やりぬく心情を育て る。		何かを続けている中で、失敗してしま ったり、やめたいなと思ったりした ことはありますか。思い出してみま しょう。			90	15
									①多くの人が「失敗だ」と思った時、 なぜ「あかつき」のプロジェクトチー ムはあきらめなかったのでしょうか。				
								かんがえよう	②廣瀬さんはどうして、2年半の間、 計算を続けることができたのでしょうか。	多面的・多 角的	あきらめなかったプロジェクトチー ムと廣瀬さんの思いを友達と話し合 い、あきらめずに粘り強く取り組む ことについての考えを広げている。		
									③たった1日のチャンスの日、廣瀬さ んはどんな思いで「あかつき」を見 守っていたでしょう。				
								みつめよう	④何かを続けるために、大切なことは 何でしょうか。考えてみましょう。	自己と つなげ る	希望をもち、強い意志をもってあき らめずに粘り強く取り組むことにつ いて、自分の体験や感じ方につなげ て、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
12	C	伝統と文化 の尊重、国 や郷土を愛 する態度	我が国や郷土の 伝統と文化を大 切にし、国や郷 土を愛する心をも つこと。	27	おばあちゃんのお せち	文化をうけつぐ	おせちを教わりながら きりちゃんが思ったり 感じたりしたことを考 えるを通して、日本 に伝わる文化や伝統 のよさを知り、大切に していこうとする心情 を育てる。		「おせち」について知っていることを 発表する。				
									①「なんだか、めんどくさそうだなあ。」 と言っているきりちゃんは、 どんなことを考えていたのでしょうか。				
									②「あっ、わたし、お料理してる！」 と、心の中でさげんだとき、きりちゃん はどんな気持ちになりましたか。				
									③お父さんに「来年もいい年になりそ うだ。」と言われた時、きりちゃんは どんな気持ちになったでしょうか。				
								かんがえよう	④おせち作りを手伝うことを通してき りちゃんが感じたことについて、考え ましょう。	多面的・多 角的	きりちゃんがおせちづくりで感じた ことについて友達と話し合い、伝統 と文化を継承していくことについて の考えを広げている。		
								みつめよう	⑤身のまわりにある、昔から伝わる文 化や伝統には、どんなものがあります か。	自己と つなげ る	日本に伝わる文化や伝統を大切にす ることについて、自分の体験や感じ 方とつなげて考えを深めている。		
									「まなび」 p. 36について考える。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
1	B	親切、思いやり	相手のことを思いやり、進んで親切にすること。	28	千羽づるのおみまい	相手の気持ちを考えて	さえ子に対する友達の行動を考えることで、相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。		この折り鶴を、千羽ももらった人は、どんな気持ちになるでしょう。			99	17
									①「じゃあぼくも手伝うよ。」と言ったかずおは、どんなことを考えていたでしょう。				
								かんがえよう	②たけしのカードを読んださえ子は、どんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	かずおとたけしのそれぞれに対してさえ子を感じたことを友達と話し合い、相手を思いやり、進んで親切にしようとする在り方についての考えを広げている。		
									③お礼の手紙を読んでいる先生の話聞いて、さえ子はどんな気持ちになったでしょう。				
								みつめよう	④友達の気持ちを考えて行動することのよさは何でしょう。	自己とつなげる	相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする在り方について、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。		
									思いやりの心とは、どのような心でしょうか。				
1	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること。	29	ようちゃんのはさみ	だれもが同じように	ユニバーサルデザインの製品についてこめられた思いを考え、誰もが分け隔てなく、自他の権利を大切にしながらともに生活するためにできることを考えようとする心情を育てる。		使いやすく工夫された道具にどのようなものがありますか。			102	29
									①ようちゃんがいつも「大丈夫。」と言うのはどうしてでしょう。				
									②お母さんの話を聞いてはっとした「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう	③どんな立場の人でも使いやすい道具にはどんなものがありますか。	多面的・多角的	「ぼく」の思いと気付きについて友達と話し合い、誰もが分け隔てなくともに生活のできる在り方についての考えを広げている。		
									④どんな立場の人でも使いやすい道具があることについて、どんなことを思いましたか。				
								みつめよう	⑤いろいろな立場の人が一緒に暮らしていくために、大切にしたい考え方はどんなことでしょう。	自己とつなげる	誰もが分け隔てなく、自他の権利を大切にしながらともに生活することについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
1	A	正直、誠実	過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること。	30	まどガラスと魚	すなおな心	隼人の気持ちの変化を考えることを通して、過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活しようとする心情を育てる。		自分が何か過ちを犯してしまったとき、どんなことを思いましたか。			104	9
									①隼人はどうして何回も窓ガラスを見に行っていたのでしょうか。				
									②次の日の朝、隼人はどのような気持ちから、母親にわけを話したのでしょうか。				
								かんがえよう	③隼人はおじいさんに、何と言って謝ったでしょう。	多面的・多角的	隼人の気持ちの変容を友達と話し合い、過ちを素直に認め、正直であろうすることについての考えを広げている。		
								みつめよう	④間違った行いをしてしまった時のことを思い出しましょう。その時、どうすればよかったか考えてみましょう。	自己とつなげる	過ちを素直に改め、正直に明るい心で生活することについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									「まなび」p.8の相田みつをさんの作品を読んでみましょう。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
2	B	友情、信頼	友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。	31	ナホとメグ	はげまし合う友だち	ナホとメグの心のつながりを考えることを通して、友達と互いに理解し、信頼し、助け合うとする心情を育てる。		「なでしこジャパン」についてどんなことを知っていますか。			108	23
									①言いたいことを言い合っているとき、二人はどのような気持ちだったでしょう。				
									②試合に負けた次の日、練習場に行ったナホと先に練習していたメグはどのような気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう	③ワールドカップの表彰式で、ナホはメグと目を合わせながら、どんなことを考えていたのでしょうか。	多面的・多角的	二人の様子や気持ちについて友達と話し合い、お互いを信頼し合う在り方について、考えを広げている。		
								みつめよう	④友達を励ましたり、友達に励まされたりしたことはありますか。その時、どんな気持ちになりましたか。	自己とつなげる	友達と互いに理解し、信頼し、助け合う友情の在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
2	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくること。	32	たんじょう会のおにぎり	家族の大切さ	おばあちゃんの愛情に気付いた「ぼく」の気持ちの変化を考えることを通して、父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を養う。		あなたがいちばん尊敬している人、感謝している人は誰ですか。			112	33
									①おばあちゃんに「お祝いしてあげる。」と言われた「ぼく」は、どんな気持ちになったのでしょうか。				
									②腹が立ってきた「ぼく」は、どんなことを考えているのでしょうか。				
								かんがえよう	③「おばあちゃん、ごめんね。」と言っている「ぼく」は、どんなことに気付いたのでしょうか。	多面的・多角的	「ぼく」の気持ちの変容について友達と話し合い、祖母が寄せる愛情と、それに応える在り方について、考えを広げている。		
								みつめよう	④自分のことを考えてくれている家族のために、これからどんなことをしたいと思いますか。	自己とつなげる	自分の体験や考え方とつなげて、自分のことを思ってくれる家族を敬愛し、協力し合って楽しい家庭をつくろうとする意欲を高めている。		
									あなたが家族に伝えたい気持ちを書いて、家の人に読んでもらいましょう。				
2	A	個性の伸長	自分の特徴に気付き、長所を伸ばすこと。	33	自分をしんじる心	長所をのばす	自分の特徴を生かして自らを高め続け世界と戦う白井選手の姿を通して、自らの長所を伸ばそうとする態度を養う。		白井健三選手の、努力し続ける様子を読みましょう。			112	13
									①3才のころ、お兄さんと同じ技ができなかった白井選手は、どんな気持ちで練習したのでしょうか。				
								かんがえよう	②白井選手が何回も練習したのは、どんな気持ちからでしょうか。	多面的・多角的	白井選手の気持ちのもちかたについて友達と話し合い、長所を伸ばして自らを高めようとする在り方についての考えを広げている。		
									③白井選手がもっている、誰にも負けないところは、どんなところでしょう。				
								みつめよう	④自分の得意なことや好きなことを、もっと得意にするには、どうしたらよいのでしょうか。	自己とつなげる	自分の体験や考え方とつなげて、自分の長所を伸ばしてさらに高めていくことについて深く考え、これからの在り方を考えている。		
									得意なことや好きなことを、もっと得意にする方法を考えて、ノートなどに書いてみましょう。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
3	D	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心をもつこと。	34	花さき山	だれかのために	山ンぼの話聞くあやの気持ちを考えることを通して、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。		自分よりも、他の誰かのことを先に考える人がいたら、どんなことを感じますか。			122	45
									①あやは、どんな気持ちで「おっかあ、おらはいらねえから、そよサ買ってやれ。」と言ったのでしょうか。				
								かんがえよう	②「花さき山で、おらの花がさいてるな。」と思うあやは、どんな気持ちでいるのでしょうか。	多面的・多角的	あやの気持ちの在り方について友達と話し合い、他者の喜びを優先する姿についての考えを広げている。		
									③「花さき山」の花がきれいなのはどうしてだと思いますか。				
								みつめよう	④「美しい心」とは、どんな心でしょうか。	自己とつなげる	人の心のもちかたの気高さや美しさについて、自分の体験や感じ方とつなげて、感動を深めている。		
									最近感動した出来事などを、ノート等 などに書いてみましょう。				
3	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくること。	35	お父さんとぼくの学校	学校大すき	校歌の歌詞に込められた意味について知ったさとしの気持ちの変化を考えることを通して、先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくろうとする心情を育てる。		校歌を歌ってみましょう。歌詞の意味を考えたことはありますか。			126	35
									①嫌々校歌の練習をしているさとしは、どんな気持ちだったでしょう。				
									②お父さんの話を聞いたさとしは、どんなことを考えていたでしょう。				
								かんがえよう	③式典で校歌を大きく響かせようと思ったさとしは、どんな気持ちになったのでしょうか。	多面的・多角的	さとしの気持ちの変容を友達と話し合い、協力し合って楽しい学校をつくろうとすることについての考えを広げている。		
								みつめよう	④自分の学校の好きなところを探してみましょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、楽しい学校のあり方についての考えを深めている。		
									校歌をノートなどに書いて、意味を考えながら読んでみましょう。				